

水木

第139号
編集・発行
水木学区
コミュニティ推進会
Tel (52)3225

令和6年 賀詞交歓会開催

1月14日午前10時30分
から、交流センター大会議
室において、49名の参加
を得て賀詞交歓会が開催さ
れました。

今年の賀詞交歓会もコロ
ナ禍、インフルエンザが落
ち着かない中、自粛した祝
宴になりました。

祝宴は、水木学区コミュニ
ニティ推進会对馬副会長の
開会の言葉で始まり、主催
者を代表して森山和雄会長
挨拶、続いて日立市議会議
員豊田茂様、水木小於曾野
校長、泉丘中大金校長、水
木わかば幼稚園榎本園長よ
りご祝辞を頂き、森山会長
の音頭で祝宴歓談に入りま
した。

参加された協力員代表の
方や専門部長からも今年の
抱負などを頂き、和やかな
中、親睦を図ることができ
ました。

締めは、顧問で防犯パト
ロール佐藤孝志部長の三本
締めと交流センター黒澤事
務長の閉会の言葉でお開き
になりました。(総務部)



水木町全国紹介ビデオ放映



防災研修開催

12月17日に39名の方々
に参加して頂き東京臨海広
域防災公園にある「そなエ
リア東京」での防災研修会
を行いました。

この公園は、首都圏で大
規模な地震災害等が発生し
た際に対策本部が置かれる
場所であり、「そなエリア
東京」では地震後72時間
をどう生き抜くかに重点を
おいた体験学習を行っています。

参加者はバスで午後2時
に現地に着し、この体験
学習を受けました。

被災現場での身の守り方
から避難所生活まで、疑似
体験する内容でした。

被災建物の模型に囲まれ
た臨場感あふれる環境でタ
ブレットに表示される防災
関連の質問に解答しながら
72時間を生き抜くために
重要な訓練を学びました。
また、72時間を生き延び
た後の避難生活に関する展
示も見学しました。

その後、帰途に東京ドイ
ツ村に立ち寄りイルミネー
ションを鑑賞しました。天
候にも恵まれ楽しく有益な
一日となりましたが、今回

の防災研修が、参加者の防
災・減災力向上に役立つこ
とを期待しています。
(自主防災部)



令和6年度 水木学区コミュニティ推進会
泉川をきれいにする会

総会開催のお知らせ

日時：令和6年4月14日(日) 午前10時00分から

場所：泉が森体育館

※令和6年度の推進員になられた方は必ず出席してください。

コミュニティ推進会 総務部
泉川をきれいにする会 事務局

元祿の二人の巨人 — 光圀と芭蕉 —



文化部では今年度最後の事業として、第21回文化講演会を2月10日(土)に実施しました。講師は郷土文化研究会理事の小松徳年先生にお願い致しました。小松先生の講演は人気があり、定員オーバーの38名の参加者がありました。光圀と芭蕉、どこに接点があったのか、興味がありました。奥の細道の作品が由縁と解き明かしていただきました。

講演後は多くの質問が出され、光圀の家の助さん格さんの性格の違いなども教えていただき、ユーモアたっぷりな講演はアツと言った間に終了時間を過ぎてしまいました。

参加された皆さんは大変満足そうでした。(文化部)

サンタの訪問



青少年育成部では12月にサンタの訪問事業を実施しました。

18日に「ほほえみ学びの森わかば園」、25日に「みずき保育園」をそれぞれサンタ3名で訪問しました。サンタの訪問事業は今年で3回目となりますが、園でのクリスマスイベントの主役となり、子ども達の大声援で大いに盛り上がりました。

今年園のほうから「サンタのダンス」をハプニングでお願いされ、思わずわててしまいました。その後子ども達全員とグータッチするなど汗だくの1日となりました。

お札に子ども達の清らかな歌声と可愛さ溢れるダンスをプレゼントされました。わかば園の185名による「あわてんぼうのサンタクロース」の大合唱、みずき保育園の手話を交えた「赤鼻のトナカイ」には大いに感動させられ、来年の再訪問を心に誓うサンタさんでした。(青少年育成部)

ミニ門松作り

青少年育成部では2月23日(土)にミニ門松作りを水木交流センターで実施しました。小学生24名、園児2名、ゲストティーチャー(地区の大先輩)プラヤ(地区の保護者等、多数が参加し、にぎやかに始まりました。

今回は園児2名、1・2年生6名と低学年の子どもも多く、ゲストティーチャーの面々も最初は教えられなかった戸惑っておられた前もって色々準備していただいたことや、はたまたお母さんたちのサポートによって、皆何とかさまになる出来栄えに仕上がりました。

また5・6年生は個々人の工夫の跡がうかがえ、このまま店頭販売できるのではないか、とさえ思える程の素晴らしい出来上がりでした。

最後に6年生が代表して今日の感想とご指導いただいた方々に感謝の気持ちを伝え締めくくりました。

その後、皆で記念写真を撮り、「これでお正月を迎えられる」と笑顔で帰っていききました。

今回のミニ門松作りは、竹の切り出しから始まり、枝落とし、カット、小物の

親子で楽しんだ スケート体験会



1月14日(日)笠松運動公園で親子のスケート体験会を開催しました。

参加したのは、子どもが10名(小学1〜5年)、大人が11名(うち見学者6名)でした。これに講師4名、スポーツ部5名を加え総勢30名でした。

控室でミーティング、準備運動を終え、一斉にリンクに飛び出しました。

今回は4名の講師が、子どもたちへの優しい指導と安全面でのサポートしてくれました。

リンク上ではスイスイと



購入、当日の指導まで、コミュニティ推進会に所属していない方々にもお力添えいただきました。それも延べ人数で30名を超えました。この紙面をお借りし改めて御礼申し上げます。(青少年育成部)

かっこよく滑る子やこわくわ歩く子などレベルの差はありますが、みんな時間を忘れて楽しそうでした。

今回は2時間の体験会を終え、解散後も残って滑り続ける親子が多くおり、楽しい時間は続きませんでした。(スポーツ部)